

(5) 第3期中間市地域福祉計画・中間市地域福祉活動計画「第4章」(素案)の構成変更について

○第2期計画構成(平成30年度)

第3章 中間市の取り組み p49

計画書 p50 2. 施策の体系

「基本理念」→「基本目標」→「推進施策」→「具体的施策」

計画書 p51 3. 基本計画ごとの取り組み

(1) みんながつながる「なかま」 … (基本目標)

【地域住民の取り組み】

【関連団体・事業所の取り組み】

(2) みんなが安心して暮らせる「なかま」 … (基本目標)

⋮

第4章 社会福祉協議会の取り組み(地域福祉活動計画) p59

と福祉計画と活動計画とのつながりがない記載方法であったため、第3期では、構成を変更しわかりやすい施策の体系としました。



○第3期計画構成(令和5年度)

第4章 施策の展開

施策の体系図

「基本理念」→「基本目標」→「推進施策」→「具体的施策」

施策の展開

基本目標 1 みんながつながる「なかま」 … (基本目標)

1 思いやりの心を育てる … (推進施策)

(1) 福祉意識の醸成 … (具体的施策)

【市民一人ひとりの取り組み】

【地域・関係団体などの取り組み】

【社会福祉協議会の取り組み】

【中間市の取り組み】

2 心とところをつなぐ交流の促進 … (推進施策)

⋮

第5章 社会福祉協議会の取り組み(地域福祉活動計画)

というように、「具体的施策」に対して地域住民、関連団体・事業所、中間市社会福祉協議会及び中間市のそれぞれの行動目標を記載し、1つの目標に対してそれぞれの関連付けがわかりやすいようにしております。

施策の体系図

基本理念	基本目標	推進施策	具体的施策
笑顔あふれる地域（まち）づくり	みんながつながる「なかま」	1 思いやりの心を育てる	(1)福祉意識の醸成
		2 心とところをつなぐ交流の促進	(1)ふれあいの充実
		3 地域で支え合うネットワークの強化	(1)地域のネットワーク体制の充実
	みんなが安心して暮らせる「なかま」	1 防災・防犯体制の整備	(1)災害時や緊急時の支援体制の強化
			(2)防犯体制・交通安全対策の推進
		2 住みよい住環境づくり	(1)誰もが暮らしやすい環境の整備
		3 サービスを利用しやすい環境づくり	(1)相談支援体制の整備
			(2)情報提供体制の充実
		4 サービス向上の仕組みづくり	(1)福祉サービスの充実
			(2)権利擁護体制の充実
			(3)生活困窮者への自立支援の充実
			(4)自殺対策を視野に入れた支援の充実
	みんなが心豊かになれる「なかま」	1 地域での福祉活動への参加促進	(1)地域団体活動の促進
			(2)地域福祉を担う人材の確保や育成
		2 こころもからだも健康増進への取り組み	(1)健康づくり・介護予防の促進
			(2)生きがいづくりの促進

施策の展開

基本目標1

みんながつながる「なかま」

1 思いやりの心を育てる

(1)福祉意識の醸成

【現状と課題】

誰もが安心して住み続けられる福祉のまちづくりの基本は、お互いの人権を尊重し合う気持ちや、同じ地域に住む者として困ったことがあったら支え合い、助け合うという気持ちが大切です。

しかし、社会環境の目まぐるしい変化の中、自分の住んでいる地域への関心や互いに助け合うコミュニティ意識は薄れつつあります。地域の中であいさつや交流を通じて支え合う意識を自然に育むとともに、市民が「福祉」について学び、正しい知識を身につけることが必要です。

全ての市民が、福祉に関する更なる関心を持ち、お互いを正しく理解し、人格を尊重し合うことができるよう、福祉や人権問題についての教育や啓発活動が必要です。

【施策の方向性】

- 性別や年齢、障がいの有無等に関係なく、市民同士がお互いを正しく理解し、尊重し合うことができるよう、福祉や人権問題についての教育や啓発活動を推進します。

【市民一人ひとりの取り組み(自助)】

主な取り組み
○福祉や人権にかかわる様々な問題に関心を持ち、講演会や学習会、交流行事等に参加しましょう。
○障がいのことなど、福祉に関する正しい知識を身につけましょう。
○障がいの有無や年齢、性別、国籍等にかかわらず、お互いを尊重し、理解し合う気持ちを家庭の中で育みましょう。

【地域・関係団体などの取り組み(共助・互助)】

主な取り組み
○地域や団体活動の中で、福祉や人権問題についての学習や話し合いの機会を設けましょう。
○男女の固定的な役割分担意識にとらわれず、男女が対等な立場で地域や団体の活動に取り組みましょう。

【社会福祉協議会の取り組み】

主な取り組み
○福祉教育を推進するため、児童や生徒を対象とした福祉に関する学習などの充実を図ります。
○福祉に関する講演会や研修会、体験学習等を開催します。
○地域や関係団体などで開催される福祉に関する会議や学習会に積極的に参加します。

【中間市の取り組み】

主な取り組み
○学校教育や社会教育の中で、ボランティア活動や交流等の体験活動や実践を通じた福祉教育を進めます。
○社会福祉協議会と連携しながら、学校での福祉教育を推進するほか、さまざまな機会を利用し、地域住民の福祉に対する意識の向上や福祉についての教育を推進します。
○講演会や研修会、体験学習などを実施し、福祉に対する意識啓発を行います。
○男女共同参画の視点に基づく団体の育成やフォーラムの開催など、男女共同参画社会づくりを推進します。

※内容につきましては、現在検討中です。